

地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	()
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	ひたちなか市 82210
地域名 (地域内農業集落名)	勝田1中地区 (中根・勝倉・金上・三反田)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	397.85 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	372.45 ha
② 田の面積	249.32 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	148.53 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	40.48 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	13.41 ha
(参考)区域内における70才以上の農業者の農地面積の合計	231.42 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	155.35 ha
(備考)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における70才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

①地域の基礎的データ【令和6年度現在】

○担い手(認定農業者)の人数

- ・中根:19人(うち70歳以上4人)
- ・勝倉:2人(うち70歳以上1人)
- ・金上:3人
- ・三反田:3人
- ・笹野町:1人(うち70歳以上1人)

○主な作物

水稻, 甘藷

②現状及び課題

【中根】

- ・担い手が高齢化し, 後継者が不足している。
- ・農道が狭く, 農地が分散し, 条件が悪い農地がある。
- ・住宅地が増えてきた。

【勝倉・金上】

- ・担い手が高齢化し, 後継者が不足している。
- ・資材等が高く, 収益に結びつかない。
- ・農地が狭く, 分散している。

【三反田】

- ・担い手が高齢化している。
- ・条件が悪い農地がある。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

露地栽培による甘藷や水稻を主要作物としつつ, 地域の特産物であるほしいもを安定して生産できる地域を目指す。

【中根】

- ・後継者や人材を確保しつつ, 担い手に農地を集約・集積する。
- ・農地を基盤整備し, 耕作条件を改善する。
- ・大規模機械導入等による農作業の効率化を図る。
- ・新規住民との付き合い方を考える。

【勝倉・金上】

- ・農地, 農道の基盤整備により, 農地を集約・集積する。
- ・法人化や大規模農家を育成する。

【三反田】

- ・法人化により担い手を育成する。
- ・後継者を育成する。
- ・農業者の法人化(大規模化)を支援する。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針

農地中間管理機構を活用し, 担い手(認定農業者)への農地の集積・集約化を基本としつつ, 担い手の農作業に支障がない範囲で農地利用を進める。

(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標

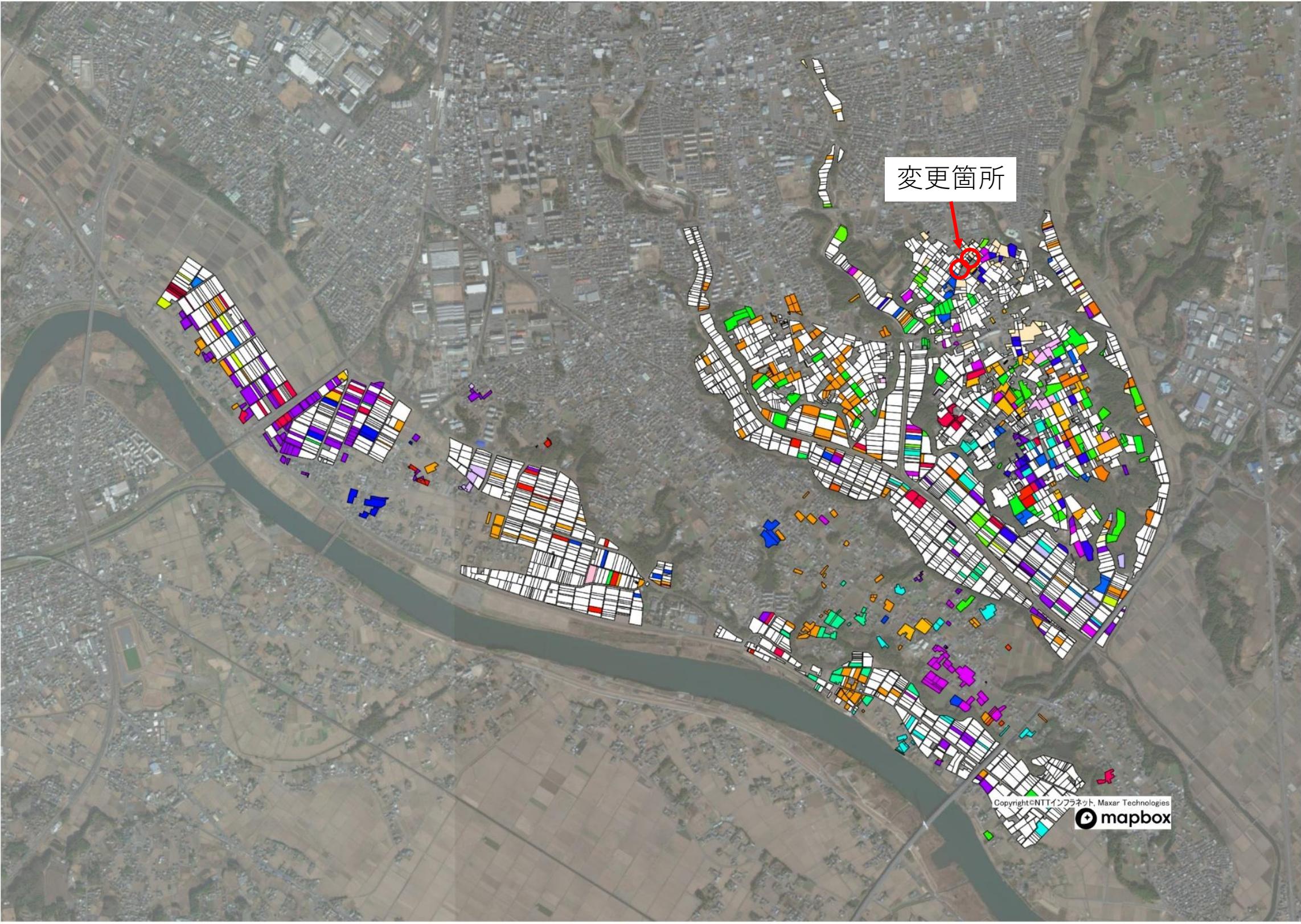
現状の集積率	24	%	将来の目標とする集積率	27	%
--------	----	---	-------------	----	---

(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標

農地中間管理機構, 農業委員会と連携し, 担い手(認定農業者)に農地の集積・集約化を進める。

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組				
<p>【中根】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農地貸借を明確化し、実態を地図化する。 ・段階的にエリアごとに担い手に集約する。 ・地権者の意向に基づいて、マッチングを行う。 <p>【勝倉・金上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作物(米、甘藷等)ごとに集約する。 ・地権者と耕作者の丁寧な話し合いをしながら、担い手の意向に基づいて集約する。 <p>【三反田】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・担い手の意向に基づいて集約する。 				
(2)農地中間管理機構の活用方法				
農地の集積・集約化の方針及び担い手の意向を踏まえ、農地中間管理機構を活用しながら段階的に集積・集約化を進める。				
(3)基盤整備事業への取組				
<p>【中根】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基盤整備、補助金の勉強会を開催する。 ・担い手の意向を把握し、優先する。 ・地元推進協議会の設立検討する。 ・事業メニューを増やす。 <p>【勝倉・金上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農道、暗渠等を小規模整備する。 ・陸田化した農地の排水路を整備する。 <p>【三反田】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農道を整備する。 ・区画を拡大する。 				
(4)多様な経営体の確保・育成の取組				
<p>【中根】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大規模農家の育成及び農業法人、企業の参入を強化する。 ・新規就農者の育成・指導を受け入れ、就業先を確保する。 ・若手耕作者は農業後継者クラブに加入する。 ・地区外から耕作者を募集する。 ・儲かる農業(ブランド化)を目指し、魅力ある農業のPRIにより農業者の確保に取り組む。 <p>【勝倉・金上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規参入の環境づくりを行う。 ・JA直売所主催の野菜講習会への若手耕作者を呼び込む。 ・全国へ向けて、ひたちなか市の農業をPRする。 <p>【三反田】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・儲かる農業(ブランド化)を目指し、魅力ある農業のPRIにより農業者の確保に取り組む。 				
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組				
<p>【中根】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託料の仕組みを明確化(見える化)し、マッチングシステムを作る。 ・集落単位で作業委託グループを作る。 ・稲作、夏の草刈り、力仕事(短時間利用)等を作業委託する。 <p>【勝倉・金上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託料の明確基準を設け、委託の斡旋を担う中間組織を作る。 ・自治会イベント時に作業委託制度をPRする。 <p>【三反田】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大規模化に伴う作業委託を利用する。 				
以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)				
<input type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input type="checkbox"/> ③スマート農業	<input type="checkbox"/> ④畑地化・輸出等	<input type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input type="checkbox"/> ⑨耕畜連携等	<input type="checkbox"/> ⑩その他
【選択した上記の取組内容】				



目標地図(確定)

- 36
- 79
- 138
- 72
- 84
- 9
- 140
- 32
- 37
- 93
- 41
- 10
- 16
- 17
- 42
- 94
- 73
- 11
- 57
- 23
- 12
- 83
- 126
- 44
- 52
- 164
- 103
- 67
- 7
- 55
- 5
- 3
- 24
- 45
- 46
- 139
- 153
- 15
- 155
- 95
- 13
- 157
- 119
- 158
- 124
- 70
- 59
- 75
- 160
- 今後検討

1 : 10000

